



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AJ-22002E

エコリーフ環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区鍛冶町2-2-1

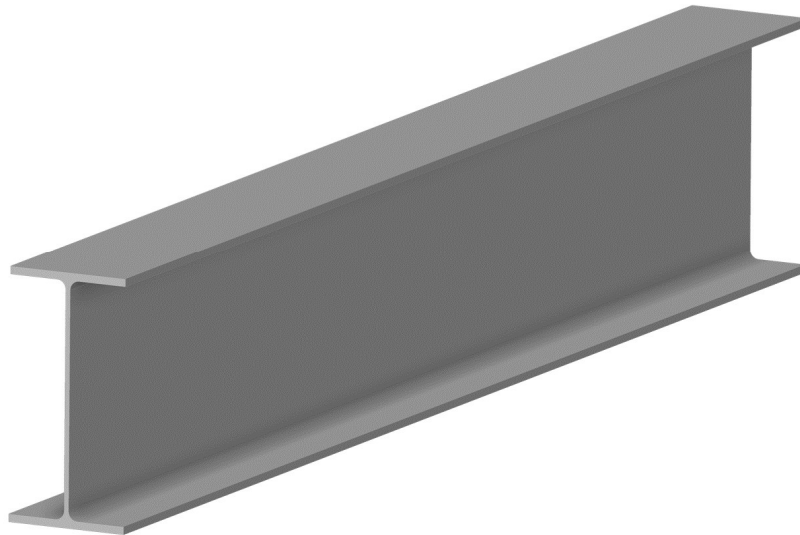
<https://ecoleaf-label.jp>

NIPPON STEEL | 日鉄スチール株式会社

(NIPPON STEEL STRUCTURAL SHAPES CORPORATION)

H形鋼

(Wide flange shapes)



算定単位

1 t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：日鉄スチール

主な規格：JIS G 3101 (SS400)

JIS G 3106 (SM400A,B, SM490A,B, SM490YA,YB)

JIS G 3136 (SN400A,B, SN490B)

形状：H形鋼

主な断面・板厚（単位mm、t=板厚）：

H150(t5)×75(t7)～H500(t10)X200(t16)【細幅】

H148(t6)×100(t9)～H340(t9)X250(t14)【中幅】

H100(t6)×100(t8)～H300(t10)X300(t15)【広幅】

問い合わせ先

日鉄スチール株式会社

生産企画部

TEL：(073) 454-1135

<https://www.shapes.nipponsteel.com/>

登録番号	JR-AJ-22002E
適用PCR番号	PA-180000-AJ-03
PCR名	建設用鉄鋼製品（中間財）
公開日	2022年3月31日
検証合格日	2022年2月21日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AJ-22002
検証有効期間	2027年2月20日

PCRレビューの実施

認定日等	2019年 10月 1日
委員長	松野 泰也 (千葉大学)

第三者検証者*

外部検証員 阪元 勇輝

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの
独立した検証

内部

外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った
審査員の名前を記載。

登録番号：JR-AJ-22002E



① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	製造+間接影響※1	製造のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	680	930	kg-CO2eq
酸性化	0.80	1.2	kg-SO2eq
富栄養化	0.017	0.021	kg-PO43-eq

※1：下表A1～A3およびDの合計 ※2：下表A1～A3の合計

内訳	項目	単位	【A1】～【A3】合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料の輸送	【A3】 製品の製造	【D】 間接影響
	気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	9.3E+02	5.3E+02	1.6E+01	3.9E+02	-2.5E+02
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.5E-06	1.5E-06	1.4E-10	2.8E-08	-4.5E-08
	酸性化	kg-SO ₂ eq	1.2E+00	8.9E-01	5.1E-02	2.5E-01	-3.8E-01
	光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	9.1E-02	4.3E-03	9.4E-05	8.7E-02	-5.4E-02
	富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	2.1E-02	2.1E-02	1.2E-13	2.1E-07	-4.6E-03

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	2.2E+02 kg
再生可能資源	4.4E+02 kg
非再生可能エネルギー	1.5E+04 MJ
再生可能エネルギー	2.1E+02 MJ
淡水の消費	1.7E+00 m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

項目	単位
Fe	≥97.45 %
C	≤0.25 %
Si	≤0.55 %
Mn	≤1.65 %
P	≤0.05 %
S	≤0.05 %

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.00E+00 kg
無害廃棄物	1.4E+00 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

①間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記の表【D】にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。

計算に使用したリサイクル率は93.0%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）

②輸送シナリオはPCRに従った。

③③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。

④電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

⑤1次データは2018年度のデータを使用した。

⑥-1. その他の環境関連情報

ISO14001認定工場生産している。



エコリーフ
タイプⅢ環境宣言 (EPD)
登録番号：JR-AJ-22002E

エコリーフ環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区鍛冶町2-2-1
<https://ecoleaf-label.jp>

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令
銅	7440-50-8	労働安全衛生法施行令
ニッケル	7440-02-0	労働安全衛生法施行令
クロム	7440-47-3	労働安全衛生法施行令
モリブデン	7439-98-7	労働安全衛生法施行令

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップ LCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

-

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)

登録番号：JR-AJ-22002E